

13069 小学校体育科研究 c Subject Study of Elementary School Physical Education Teaching		2 年次～ 後期 2 単位	
担当者	大山 康彦	履修可能学科	Pc
		関 連 資 格	
サブタイトル	児童期の運動発達と体育授業入門		
授業内容 ・ ねらい	児童期における発育の特徴と運動発達過程についての学習を通して、小学校体育の授業で扱われている運動教材について、具体的内容の実践と観察から認識を深めることが本授業の主たるねらいです。 児童期の運動発達における特徴は、人生の中でより高い運動技能への飛躍的発達を遂げる時期であること、ゴールデン・エイジといわれる所以がここにあります。 ところで体育とは、何を教える教科なのでしょうか？運動技能を高めることだけでしょうか？ 今の小学校現場では、何を、どのようにして取り組んでいるのでしょうか？ 学習指導要領に提示されている運動教材に着目しながら、児童期における体育科の果たす役割について考えることのできる土台作りを目指したいと考えます。		
授業計画	1. 体育で何を学ばせるのか 2. 幼児期・児童期の運動発達 3. 子どもの運動発達における諸問題 4. 基本的運動技能の範囲と習得すべき課題 5. 小学校体育教材の構造と指導案 6. (実技) 体づくり運動 (1) 7. (実技) 体づくり運動 (2) 8. (実技) 体づくり運動 (3) 9. (実技) 走・跳の運動 (1) 10. (実技) 走・跳の運動 (2) 11. (実技) 器械・器具を使つての運動 (1) 12. (実技) 器械・器具を使つての運動 (2) 13. (実技) ゲーム／ゴール型ゲーム 14. (実技) ゲーム／ネット型ゲーム 15. 課題実技について (まとめ)		
教科書 参考書	教) 文部科学省『小学校学習指導要領解説 体育編』(東洋館出版)		
評価方法	1. 出席点(出欠と遅刻状況) 2. 受講態度(実技時の服装評価) 3. 学習カードの提出 4. 課題実技評価 5. 試験の総合評価とする。		
事前準備学習 履修条件等	・実技時にはトレパン類に必ず着替える。屋内用のシューズが必要。		